

# 活動ニュース

## 高市首相の発言に関する 声明

### 高市首相の国会での「存立 危機事態」発言は重大な誤り

激動する世界情勢下にあって、日中友好の発展こそが明るい光を見だしているとき、今国会での高市早苗首相が、「台湾有事は存立危機事態」という集団的自衛権の行使を容認する発言をしました。

中国は、早速その高市発言を内政干渉であり、日本共同声明、日中平和友好条約での「台湾は中国の一部」の両政府確認に反すると猛反発をしました。

そして中国は、訪日、留学の自粛とともに、日本で

中国人が被害を被ることにも警戒を発しました。

わたしたちは、この事態に大いなる憂慮を覚えます。

このままでは日中友好は大きく後退するだけではなく、断交しかねません。

政府が一日も早く日中間の 4 文献に基づき、この事態を改善されんことを厳粛に要求します。

### ☆中国事情講演会を開催



千葉県日中友好協会、同法人委員会、千葉市日中友好協会他地区日中友好協会の主催で、11月 22 日千葉市民会館 3 階特別会議室で、「中国を知る講演会」が開催されました。

講師は、中国国际航空日韓地区支社長馮力氏で「中日就航 50 周年～エアーチャイナの現状と今後の展開～」というテーマで講演して頂きました。

エアーチャイナは、この 50 年で大きく成長して、現有航空機が約 950 機で、日本航空、全日空を併せた保有機の 2 倍以上を持つ世界有数の航空会社に発展しているということです。

日本国内の発着空港は、羽田、成田、関西国際空港等 9 空港で北京、上海、杭州、深圳等に就航しています。

この 50 年間様々な経過がありましたが、多くの日本のお客様を中国に、中国のお客様を日本に運び、日中の交流に寄与できたことが、大きな喜びですと語っていました。日本の皆様には、中国にご旅行の際は、是非我社の飛行機をご利用ください、必ずご満足の頂けるサービスを提供いたしますと講演を締め括られました。

## ☆千葉大学学園祭 留学生会ブースに行列、横手学長も訪れる

11月3日、千葉大学学園祭の中国人留学生会のブースに激励に行きました。餃子、シュウマイ、焼きそば辺りは定番ですが、なんと北京ダックも。テント前は長い行列が出来ました。前日には横手学長も訪れたということです。学長先生もきっと北京ダックを頬張り、留学生たちの笑顔で歓迎されていたことと思います。



## 千葉市日中友好協会 理事会報告

11月22日、千葉県教育会館において、千葉市日中友好協会理事会を開催しました。会議の次第と内容は、以下のとおりです。

### 1, 会員拡大について、

現在の会員は、法人・個人の合計で、36 であり、年当初の 25 から、大幅に増加しています。川村会長(県議)からは、来年 2 月の総会までに、50 人・社まで拡大し、文字通り県連トップの地区協会として、県連を牽引していきたいと決意が述べられました。

各会員の皆様にも、ご協力頂き民間の活動で日中友好を維持拡大しようと確認しました。

### 2, 2026 年度の総会、「春節のお祝いの日時と場所について

日程については、2 月 14 日(土)決定し、懇親会を開く都合から、総会の開催時間を 17 時 30 分、懇親会を 18 時 30 分としました。

会場については、人数の見通しを立て、別途検討するとしました。

### 3, 特別会計の設置について

留学生会とのサマーツアーやお花見会等のイベントについて、会計の整理上特別会計とすることとして、柔軟性のある運営を図ることとしました。

### 4, 次年度の事業計画について

例年通り春のお花見の会、サマーツアー、秋にはスポーツ系等イベントを実施することとし、総会までに検討することとしました。

### 5, その他

千葉市友好都市の天津市が 1986 年、蘇州市吳江区が 1996 年に友好都市として提携し、来年それぞれ 40 年、30 年の節目の年を迎えます。そこで、両市を訪問すること目的に、中国旅行を計画してはどうかと会長等から意見が出され、現下の日中関係を見ながら、できれば、明年の 5 月中の訪中を検討することとなりました。